

わたしたちにとって文化遺産とは

アメニティ・アカデミーの2015年度のセミナーは昨年度につづき「わたしたちにとって文化遺産とは」をテーマにかかげ、上期は講義で学んできましたが、下期は見学会をおこなっています。綿業会館（大阪・12月）に続いて、針江地区（滋賀・2月13日）、聴竹居（京都・3月12日）を訪問します。針江生水の郷は大昔からつづく湧水を生活にとりこんだ暮らしの地域。聴竹居は藤井厚二設計の実験住宅。いずれもわたしたちにとって大切な文化遺産です。これらをじっくり見てまわしましょう。

2月針江～生水の郷

生水と書いて「しょうず」と読みます。「平成の水百選」に選ばれた湧水で、この清らかな水を針江地区の人々は暮らしの水として大切に使っておられます。それが川端（かばた）です。洗い流した食べ物のくずは鯉が食べて始末し、きれいになった水を排出するというみごとなシステムで、「川上の人を信頼し、川下の人を思いやる」暮らしの映像がテレビでも紹介されています。「重要文化的景観」にも選ばれた湖北の町を訪ねましょう。



月日 2016年2月13日（土）

訪問先 滋賀県高島市新旭町針江

集合 13時 針江公民館前（最寄駅 JR湖西線新旭駅）

参加費 会員1500円 一般2000円（前期セミナー前納者1000円）

定員 25名

アクセス JR新旭駅に12時30分到着の新快速敦賀行きをご利用ください。

（この電車は三ノ宮を10時53分、大阪を11時15分に出ます）

駅前から12時40分に出るコミュニティバスに乗ると、43分に針江公民館前に着きます。

あるいは新旭駅から徒歩でも15分ほどで着きます。

オプション 昼食 旅館「ラシーヌホームハリエ」にて

天井定食（1026円）または

トンチャン焼き（郷土料理、トリの味噌だれ焼き）定食（918円）

集合 11時30分 JR新旭駅

（JR新快速敦賀行きが11:30に新旭駅に到着します。

この電車は三ノ宮を9時53分、大阪を10時15分に出ます）

申込締切 2月7日（ただし定員に達ししだい締め切ります）

お申込みの際にはオプションの参加有無、昼食の選択もお知らせください

問合せ・申し込み 認定特定非営利活動法人アメニティ2000協会
（事務局 西宮市北昭和町3-20 清水）

TEL・FAX 0798-65-4303 携帯 080-3138-4164